



見附市立見附小学校 学校だより

「自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる見小の子」

みしよ

No. 337

令和 5 年 6 月 30 日 (金) 発行

〒954-0052

見附市学校町 1 丁目 3 番 89 号

Tel 0258 (62) 0141

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~misho/>



見小のあしたをつくろうよ

校長 後藤 正美

われら見小っ子 青空会 きずこうみんなの ピラミッド
燃える七色団結の 団結の旗かかげ 見小のあしたを つくろうよ

これは、昭和 47 年にできた青空会の歌の 2 番の歌詞です。青空会は、それまで別々だった委員会をまとめる形で、昭和 44 年にできました。この歌詞にも青空会旗 (写真下) にも「ピラミッド」というキーワードが出てきます。今の子供たちは、不思議に思ったことでしょう。

このピラミッドの歴史は、昭和 46 年に遡ります。当時の青空会長が全校に呼びかけました。

「大地にどっしりと根をおろし、どんな雨風にも地震にもびくともしないのでそびえるピラミッド。その姿にも負けない青空会をつくっていこう。」

高学年児童の学校をよくしたいという純粋な願い、そして、それを応援しようとして実際に「ピラミッド」を作った先生方と愛育会の皆さんの情熱に私は感動するのです (写真右上)。

愛育会や地域の皆様は、ピラミッドだけではなく、昭和 27 年に昔の愛育図書館も作っています。その時の見小には図書室がありませんでした。そこで、地域の方は自分たちでお金を出し合って作ろうと考え、「東京見附会」の方にも呼びかけ、今のお金にすると約 800 万円が学校に寄付され、愛育図書館が作られたそうです。図書館をつくるというエネルギーに、圧倒されます。



見小っ子は、自分たちの学校をよくするためにアイデアを考え、行動できる子です。この学校風土は、今の高学年にも着実に受け継がれています。また、150 周年の節目に、伝統教室やプールの壁面、愛育図書館の整備を実行委員の皆様が計画しています。地域・保護者の皆様は、昔も今も、頑張る見小っ子を愛育の心で応援しているのです。

11 月 3 日 (金) の創立 150 周年記念式典では、今の見小っ子の素敵な姿を、学校を愛する地域の皆様の前で見せてほしいと願っています。そして、見小の自慢の一つである「校歌」を、参加者全員で盛大に歌いましょう。